

(書式 1 - 4 - 9)

共同相続人の担保責任を加重する遺言書

遺 言 書

遺言者〇〇〇〇は、次のとおり遺言する。

遺言者の遺産の分割により各共同相続人が取得する財産について、長男〇〇〇〇 (昭和〇〇年〇〇月〇〇日生) は一切の担保責任を負担するものとする。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

遺言者 〇 〇 〇 〇 印

解説

遺産の分割により、各共同相続人は取得した相続分に応じて、相互に担保責任を負うことになる。そこで、他の相続人より多くの遺産を取得している相続人に担保責任を加重することにより、実質的均衡を図ろうとするものである（民法第911条ないし第914条）。



* 遺言書の詳細は、<https://ac-souzoku.jp/inheritance/will/> をご覧下さい。

弁護士法人朝日中央綜合法律事務所